

学校番号	学 校 名
9	県立岐阜商業高等学校

学校教育目標	生徒一人ひとりに「生きる力」を育む指導を通して、人間性豊かで実社会で有為な人材となる生徒の育成を目指します。 1 基礎的・基本的な知識・技術の習得と専門性の深化を図る。 2 厳しい鍛錬により、心身ともに調和のとれた、健康で強い意志と実践力を育てる。 3 望ましい職業観と勤労観を育成するとともに、礼儀を重んじる心を養う。 4 学校・家庭・地域社会と連携を図り、開かれた学校づくりに努める。	
＜教育指導の重点＞ 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 不撓不屈の伝統訓を基調に知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒を育成します。	①教師の授業力の向上を期し、生徒による授業評価の評価項目を見直す。 ②各教科の研究授業を活性化させる。 ③ビジネスマナー教育を充実させ、人間力を向上させる。 ・あいさつ、身だしなみ教育の徹底 ④いじめ迷惑調査を効果的に活用する。	①授業評価（生徒による授業アンケート）の項目「授業がよく理解できる」の肯定的回答が85%以上を達成する。 ②授業研究会を全教科実施し、以後授業に生かす工夫をする。 ③外部評価（保護者と生徒へのアンケート）における「挨拶・身だしなみに対する取組」の肯定的回答が100%を達成する。 ④外部評価（保護者と生徒へのアンケート）の項目「学校のいじめへの対応」の肯定的回答80%以上を達成する。
2 学校の諸活動を通して問題発見能力、問題解決能力を育成します。	①望ましい職業観と勤労観を育成するためのキャリア教育を推進する。 ②積極的な図書館の利用推進、言語による意思伝達能力（コミュニケーション能力）を向上させる。 ・朝読書の年3回実施・読書感想文の校内表彰 ・NIE教育の支援を通じて、生徒の言語活動のより一層の充実を図る。	①LHRを有効活用（進路指導部とHR担任の連携）し、年間をとおした指導を行う。 ②発表会などの後の3年生へのアンケートでコミュニケーション能力が入学時より向上したとの回答90%以上を達成する。
3 高度な資格の取得に挑戦させたり、ビジネスの実務を多く体験させたりする過程で、将来、地域産業の活性化を図る牽引者としての素養を育成します。	①資格取得をとおした商業の知識・技術の習得を確かなものにする ・学科・類型ごとの到達目標の明確化 ・教員の授業改善による指導力の向上 ②(株)GIFUSHOの実践的・体験的な活動をとおして主体的に問題意識をもってビジネスの諸問題を解決しようとする力を育成する。	①教科書準拠である全国商業高等学校協会主催各種検定合格率100%、3種目以上合格者数85%以上及び日本商工会議所簿記検定2級取得率70%以上を目標とする。 ②各クラスで実施する販売実習 昨年度比売上高10%増加と各事業部において新規ビジネス・新商品販売を展開させ、年度末アンケートによる課題解決能力の向

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携教育推進部を中心とした主体的な取組 ・ 分掌、商業科、教科の先生方との連携 <p>③ 職業人に求められる倫理観を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (株)GIFUSHOの業務をとおりビジネス倫理及び商道徳を学習する。 	<p>上に関する項目90%以上を達成する。</p> <p>③ 「ビジネス基礎」において共通の教材を活用し商道徳を学習し、年度末アンケートによるビジネス倫理観の向上に関する項目95%以上の達成</p>
--	---	---